

令和7年3月24日  
障害保健福祉課

「世田谷区医療的ケア児の笑顔を支える基金」の新たな活用について

1、主旨

令和元年度から始まった当該基金を活用して、これまで「医療的ケア児ときょうだいにキャンプを贈ろう！」や「災害時の備え」、「医療的ケア児へのポータブル電源配布」等の支援を行ってきた。

この間、医療的ケア児に対する寄付が年々増加しており、徐々に基金が積みあがってきている。

医療的ケア児への社会的関心も高まっていることから、今後も寄付増による基金増加が見込まれることを見据え、現状の基金活用スキームに加えて、次年度以降の更なる基金の効果的な活用方法について意見をいただきたい。

2、基金の現状と支援事業の内容について

(1) 基金の実績と状況について

◆寄附実績		※R6/12月末日時点	
年度	件数	総額	備考
元	138	9,027,000	医療的ケア児ときょうだいにキャンプを贈ろう！
2	42	2,103,000	医療的ケア児ときょうだいにキャンプを贈ろう！
	149	5,350,676	医療的ケア児のための災害時の"つながり"をつくりたい
3	240	12,793,870	医療的ケア児の笑顔を支える基金(R3.3月末)
	1	4,777,500	医療的ケア児の笑顔を支える基金 ※地域保健福祉等推進基金が
4	503	18,116,963	医療的ケア児の笑顔を支える基金
5	815	27,335,515	医療的ケア児の笑顔を支える基金
6	843	25,007,435	医療的ケア児の笑顔を支える基金(令和6年12月末現在)
実績合計	2731	104,511,959	

◆寄附実績一助成実績			
	寄附累計	104,511,959	備考
	助成実績	9,417,075	(事業助成)R2～R5
		10,202,500	(ポータブル電源等配付)R4
		1,231,933	(ポータブル電源等配付)R5
		909,429	(ポータブル電源等配付)R6 第1回目時点
	助成累計	21,760,937	これまでのトータル実績
	寄付残額	82,751,022	

(2) 現在及び令和7年度実施予定の医療的ケア基金を活用した支援事業について

- ①医療的ケア児ときょうだいにキャンプを贈ろう！（上限100万円）  
過去の実施事業例

- ・ポニー乗馬体験、ダンスイベント、ティーパーティ、キャンプ体験など
- ②医療的ケア児のための災害時の“つながり”をつくりたい！  
(上限80万円)

過去の実施事業例

- ・地域の災害支援体制づくり、障害児通所支援事業所での救命・防災訓練、防災ひろばなど
- ③医療的ケア児等を対象とする事業を新たに始める事業者への支援  
(上限 100万円)
- ④区内医療的ケア児者に対するポータブル電源等の配布事業

### 3、今後の基金活用に向けた取り組みについて

既存の基金活用の事業に加え、更なる基金活用を検討するにあたっては、医療的ケア児とその家族や、寄付をしていただいた方、医療的ケア児施設等の当事者及び支援現場の意見を聞き、区民の声をしっかりと基金活用に反映する必要があることから、以下の取り組みを実施した。

- (1) 医療的ケア児とその家族等への意見聴取 (7件)
- (2) ふるさと納税等で寄付をしていただいた方の用途希望の集約 (64件)
- (3) ポータブル電源配布の際の配布者アンケートの取りまとめ (17件)
- (4) 医療的ケア児を預かる障害児施設等事業者への意見聴取 (5件)
- (5) その他関係機関等への意見聴取 (2件)

### 4、聞き取り等からあがった主な意見

聞き取りを行う中でいただいた様々な意見を取りまとめ、以下のように整理した。

主な意見	具体的な内容
1, 医療的ケア児とその家族が過ごせる場の確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>・なかなか外に出ることができないことから、地域でのつながりが薄い。孤立しているように感じる。日常的に地域とつながるような場があればよい。</li> <li>・イベント等を通じて、医ケアの保護者同士が顔を合わせて話ができるような場所があるとよい。</li> <li>・医ケア児及びその家族も社会参加できるような場がもっとあるとよい。</li> <li>・現在の支援事業で行っている医ケア児とその家族が参加できるイベントがもっと充実するとよい。</li> </ul>
2, 防災対応など、必要な物品	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時や緊急時の対応として、ポータブル電源が日頃通っている施設等にも置いてあるといざという時に安心できる。</li> </ul>

の確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時に停電が長期化した場合、ポータブル電源は持っているが、1つではもたなくなる可能性があるので、複数あるとよい。</li> <li>・医ケアのグッズの紹介や生活が楽になるちょっとしたコツなど教えてもらいたい。</li> </ul>
3, 医療的ケア児が利用できる施設や遊び場の増加	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常的に行く公園などに医ケア児でも遊べるような遊具があるとよい。</li> <li>・医療的ケア児を受け入れてくれる施設がもっと増えるとよい。</li> </ul>

以上のような意見を踏まえて、どのような基金活用がよいか、ご意見をいただきたい。